

■会告

■第66回日本放射光学会評議員会議事録

日 時：2005年4月2日(土) 14:00~16:20

場 所：理化学研究所東京連絡事務所

出席者：上坪宏道，河田 洋，北村英男，熊谷教孝，坂田 誠，
田中健一郎，谷口雅樹，中井 泉，野村昌治，
松井純繭，圓山 裕，横山利彦(編集幹事)，上野信雄，
宇理須恒雄，大熊春夫，大隅一政，古宮 聡，
桜井健次，佐藤 繁，菅 滋正，鈴木芳生，野田幸男
(議長)，浜谷 望，宮原恒昱，村上洋一，下村 理(会
長)，高田昌樹(庶務幹事)，木村真一(行事幹事)，
澤 博(渉外幹事)，西野三和子(事務局)，田口綾子
(事務局)

欠席者：石川哲也，難波孝夫，木下豊彦，柿崎明人，松下 正，
中川敦史

(報告事項)

1. 次世代光源検討特別委員会の設置について

下村会長から，次世代光源検討特別委員会の設置について，
メール審議にて設置を承認，今後の予定についての報告がさ
れた。

第二回 4月12日(火)

13:00-16:30 公開シンポジウム

17:00-18:00 質疑応答

18:00-20:00 第2回次世代光源検討特別委員会

第三回 4月19日(火)

14:00-16:00 第3回次世代光源検討特別委員会

2. 会員の状況，会誌広告の状況

高田庶務幹事より会員の異動について報告があり，13名の
入会が承認された。

入会：正会員7名，学生会員6名。退会：正会員：4名，学
学生会員2名，賛助会員1社。3月25日現在で，正会員1098
名，学生会員187名，賛助会員53社(56口)となった。

会誌広告については，広告収入が減ってきている現状につ
いて報告があり，広告掲載の増加について協力を評議員に要請
した。

3. 年會会計報告，予算の執行状況について

高田庶務幹事より，年會会計報告，及び2月までの予算執
行状況について説明があり，年會において黒字決算が出たこ
とを報告した。

4. 協賛，共催，後援

澤渉外幹事より協賛依頼の説明があり，協賛6件が承認さ
れた。

5. 佐賀年會報告，名古屋年會及び市民講座の準備状況

木村行事幹事より，1月に佐賀サンメッセ鳥栖にて行われた
年會において学生会員発表賞について下記の5名が受賞さ
れたことを報告した。

篠原佑也氏(東大院新領域)，島雄大介氏(総研大)，谷内敏
之氏(東大院工)，林 雄二郎氏(九大総理工)，藤原秀紀氏
(阪大基礎工)

名古屋年會の準備状況についての報告があり，開催場所は名
古屋大学工学部で行われることとなり，各会場の説明があっ
た。

ポスターセッションの会場について，評議員より再検討の要
請があり，行事委員会で検討する事となった。

6. 会誌の発行状況

横山編集幹事より，会誌の発行状況について説明があり18-
3号に特集号を組んで作業を進めている報告をした。

7. その他

下村会長より，日本学術会議第19期第4部からの提言に
ついて説明があった。この提言についてとりまとめたもの
を，学会誌に掲載をする提案がされた。

(審議事項)

1. 次期評議員選挙実施要領

高田庶務幹事より，次期評議員選挙についての説明があり，
選挙担当評議員に浜谷 望(お茶大)評議員を選出し，承認
された。

2. 第10回学会奨励賞内規の修正について

下村会長より，学会奨励賞内規について以下の修正案が提案
され，承認された。

日本放射光学会奨励賞内規

現行 6) 表彰は，表彰状と副賞(¥200,000)をもって行
う [表彰の方法]

修正 6) 表彰は，表彰状と副賞をもって行う [表彰の方
法]

3. 学会誌のオンライン化について

横山編集幹事より，学会誌のオンライン化の検討について説
明がされた。メールにて行った試運転の結果に基づき，著作
権等の保護を充分配慮しオンライン化を進める事が承認され
た。

それにともない，事務局のサーバーの容量不足が指摘され，
今後の必要性を考えサーバーの増量について，予算面からも
検討を開始することになった。

4. 会員名簿の電子化について

澤渉外幹事から，会員名簿の電子化について方法・予算の両
面から検討した結果が報告され，電子化の具体案の作成作業
を始める事が承認された。

次回の評議員会で具体的な形となったものを提示することと
した。

5. 若手ワークショップについて

木村行事幹事より，若手ワークショップ開催の説明があり，
承認された。

6. 年會合同シンポ改革案について

木村行事幹事より，来年行われる年會合同シンポについて改
改革案が提案された。

主な改革のポイントである

1) 詳細なプログラムは，前もって学会誌には掲載せず
WEB上で行う

2) 事前申込みの実施による参加者の把握と参加登録作業の効率化

3) 事前登録に伴う参加費の設定変更

4) 企画講演案の募集方法

について説明があり、承認された。

プログラムの掲載は、大枠については従来どおり6号に掲載し、年会合同シンポ開催後に発行される1号に詳細なプログラムを掲載することも合わせて承認された。

7. Asian Synchrotron Radiation Commission (仮称) の設置について

下村会長より、Asian Synchrotron Radiation Commission (仮称) の設置を目指した学会活動方針について説明があった。日本放射光学会として、それぞれの地域の代表とコンタクトをとりながら、具体的な組織・活動方針等について検討を開始することが承認された。

8. 次回評議員会日程の確認

第67回 2005年9月3日(土) 14:00-16:00

第68回 2005年11月26日(土) 14:00-16:00

9. その他

次回から、議事を、審議事項から報告事項の順で進めることが野田議長より提案され了承された。

■会員異動

第66回評議員会(2005年4月2日)で承認

《正会員入会》

齊藤 勝彦	佐賀大	ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー
荒殿 誠	九大	院 化
青柳 忍	名大	工 応用物理
山縣ゆり子	熊本大	院 医学薬学研究部
竹下 宏樹	長岡技科大	
水牧仁一朗	高輝度センター	
谷田 肇	高輝度センター	

以上7名

《学生会員入会》

土田 浩二	立命館大	院 理工 物質理工
小倉 匡勝	名大	
佐々木直也	都立大	院 理
永田 佑介	佐賀大	シンクロトン光応用研究センター
桑原 克弥	佐賀大	SLセンター
徳富 信二	佐賀大	SLセンター

以上6名

正会員 1285名(内学生 187名) 賛助会員 53社(58口)